

事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 31年3月29日

2次評価日（課長等） 31年3月29日

1 事業名	橋梁管理事業			コード	141208
2 担当部課	部等	建設水道部	課等	土木課	作成者 中楯博一
3 事業概要	目的体系	基本目標	快適に生活できる、都市機能の充実したまち		
		政策	交通網の整備	施策	道路の整備
		予算科目	橋梁維持補修費	業務委託	一部委託
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	あり
		根拠法令	道路法、河川法		

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	橋梁利用者（通行者）のために、市内にある橋梁を良好な状態に維持するため、定期的な点検を実施し、破損箇所等を発見した場合は、補修を迅速に行う。		
目的	対象者	橋梁通行者	
	意図	将来的な財政負担の提言と、道路交通の安全確保	

5 事業の実施内容	*30年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	大橋橋梁修繕工事を実施 花上寺橋の橋梁補修設計業務を実施 岡谷駅歩道橋外40橋の橋梁点検を実施 中央町一・二丁目歩道橋や岡谷駅歩道橋の清掃等を実施。		
前年度の課題への対応	国や県が実施している、橋梁点検に関わる研修会等に参加し、知識等を身に付けた。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	28年度	29年度	30年度	31年度(予算)	
① 直接事業費	51,150,855	58,590,389	91,035,223	78,177,000	
経常経費	797,213	851,213	851,213	1,177,000	
臨時的経費	50,353,642	57,739,176	90,184,010	77,000,000	
* 臨時的経費の説明	交付金を活用した、橋梁点検業務や橋梁修繕工事関連（繰越含む）				
② 人件費	9,600,000	5,600,000	5,600,000	9,600,000	
正規職員の人数（人）	1.20	0.70	0.70	1.20	
③ 合計コスト（①+②）	60,750,855	64,190,389	96,635,223	87,777,000	
前年度比		105.7%	150.5%	90.8%	
財源内訳	一般財源	24,140,855	18,566,389	44,601,223	17,527,000
内訳	特定財源	36,610,000	45,624,000	52,034,000	70,250,000
* 特定財源の説明	社会資本整備総合交付金、公共事業等債				
④ コストに関する補足説明	交付金を活用した、橋梁点検業務や橋梁修繕工事関連（繰越含む）				

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		28年度	29年度	30年度	31年度(予算)
社会資本整備総合交付金	件数	3	9	7	8
	金額	27,610,000	31,724,000	41,401,000	42,350,000
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	27,610,000	31,724,000	41,401,000	42,350,000
	割合	53.98%	54.15%	45.48%	54.17%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること) 5年に1回の点検頻度で行うことが義務づけられ橋梁点検において、JRや高速道路に跨る橋梁(11橋)の点検費用が課題。
	(上記の課題をふまえて31年度以降に実施する、具体的な改善の内容) 橋梁の集約化や撤去を実施する。
改善方法	
改善開始時期	2022年4月

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による31年度の優先度 *H29年度施策評価表より転記すること	A
----------	--------	--	---